

国連障害者権利条約（CRPD）20周年記念フォーラム 事前説明会（オンライン）開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私ども一般社団法人PEACE INCLUSION PIECE（PIP）は、国籍・性別・障害の有無・宗教等にかかわらず、誰もが能力を最大限に発揮し、ウェルビーイングを実現できる社会づくりを志し、わが国および世界におけるフルインクルージョンの推進に取り組んでおります。

このたび私たちは、国連障害者権利条約（CRPD）20周年を記念し、2026年10月21日（水）22日（木）に東京・羽田空港内ホールにて記念フォーラムを開催いたします。

大会テーマは、「世界基準を日本の現場へ — 高齢化×障害の未来モデルを日本から —」です。つきましては、開催趣旨・当日参加に向けた流れ等をご説明するため下記の通りオンライン事前説明会を実施いたします。

なお、10月のフォーラム当日は、UNICEF、ILO、WHOなど、複数の国連機関からの参加も予定しております。ご多用の折とは存じますが、ぜひオンライン説明会にご参加賜りますようご案内申し上げます。

（一社）PEACE INCLUSION PIECE
代表理事 南北 ちとせ

事前説明会（オンライン）開催概要・申込方法

1. 日時（内容は同様です）

2026年4月20日（月）10:00～11:00
2026年4月21日（火）10:00～11:00
2026年4月22日（水）10:00～11:00

2. 主な内容

- ・CRPD20周年記念フォーラムの趣旨・開催概要
- ・当日プログラムについて
- ・参加の方法、今後のスケジュール

3. 対象

福祉・医療・介護・教育関係者、当事者団体、企業、研究者、その他本フォーラムに関心のある皆様

4. 参加費無料・申込期限（各開催の前日まで）

本文書の右下のQRよりお申込み頂きますようお願いいたします。

5. 問い合わせ先

（一社）PEACE INCLUSION PIECE事務局
pip@inclusion-company.com

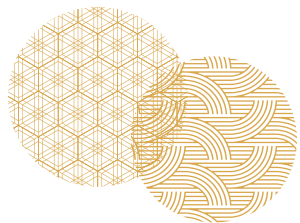
PEACE
INCLUSION
PIECE



大会テーマ

— 世界基準を、日本の現場へ。
— 高齢化×障害の未来モデルを、日本から —

世界基準、東京集結。



国連障害者権利条約 20周年記念フォーラム



国連障害者権利条約（CRPD）20周年を機に、インクルージョンの「実装」を次の段階へ進めることを目指します。日本は世界で最も高齢化が進み、障害と高齢の課題が重なり合う“未来の課題先進国”として、各国が今後直面するテーマに先行して向き合っています。本フォーラムでは、国内の実践と課題を共有し、世界基準（CRPD）と照らし合わせながら、各地域で再現可能な「高齢化×障害」の未来モデルと次のアクションを整理します。



国連障害者権利委員会
副議長
Amalia Gamio



PEACE INCLUSION PIECE
代表
南北 ちとせ



PEACE INCLUSION PIECE
福代表
栗原 志功

主なテーマ

- 高齢化×障害
- アクセシビリティ／ユニバーサルデザイン
- ケア・支援／自立生活
- 雇用／経済参加
- インクルーシブ教育
- 人権／参加（政治参加・意思決定）

主な登壇者（一部の方のみ記載）



WHOヨーロッパ地域事務局・障害・リハビリテーション担当
Shirin Kiani



国際障害者同盟（IDA）
Executive Director
José Maria Viera



ILO（国際労働機関）
ジェンダー・平等・多様性・包摂局 障害分野シニア・スペシャリスト
Stefan Trömel



Zero Project
国際担当マネージャー
Robin Tim Weis



UNICEF本部
インクルーシブ教育担当
ASMA MALADWALA

協力団体

（2026年3月末現在）

世界保健機関（WHO）
Disability Health Equity Initiative



国際労働機関（ILO）
International Labour Organization

